

新しい「身体表現」にチャレンジ！

かながわパフォーミングアーツアワード 2025 出演団体募集要項

令和6年9月19日 策定

このアワードでは、全国からジャンルを問わず、身体性を伴う舞台芸術作品を幅広く対象として、公演を行う団体を公募します。舞台芸術の次世代を担う、皆様の御応募をお待ちしています！

開催日程	令和7年3月15日（土）～16日（日）各日1回・全2公演 ※場当たり・リハーサルは同年3月11日（火）～14日（金）
会場	KAAT 神奈川芸術劇場大スタジオ(神奈川県横浜市中区山下町 281)
上演団体	一次選考（書類選考）で選定した7団体程度（令和6年12月上旬内定）
上演時間	30分以内
賞金等	グランプリ（1団体）：100万円＋神奈川県立青少年センタースタジオ HIKARI の上演権 MVP（俳優、ダンサー、演出、振付、各分野スタッフ等の個人1名）：20万円 オーディエンス賞（1団体）：神奈川県立青少年センタースタジオ HIKARI の上演権
上演団体への支援	KAAT での上演に当たっての補助：10万円
審査委員	稲葉賀恵、笠松泰洋、楫屋一之、北村明子、西尾佳織、ひびのこづえ、 矢内原美邦（五十音順）

募集期間	令和6年9月19日（木）～10月31日（木）
応募方法	e-kanagawa 電子申請（神奈川県の電子申請システム）で受付 URL： https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=80051 ※郵送や持参による申請は受け付けません。
問合せ先	神奈川県文化スポーツ観光局文化課マグカル推進グループ 電話 045 (285) 0220（直通） メール magcul@pref.kanagawa.lg.jp

1) 応募資格

- ・プロ、アマは問いませんが、責任を持って作品を上演できる組織を有すること。
- ・活動地域は問いません。
- ・過去に数回程度の劇場等での公演実績を有すること。
- ・令和7年3月11日（火）～3月16日（日）までの最大6日間の場当たり・リハーサルを含めたかながわパフォーミングアーツアワード2025開催期間に横浜に滞在が可能であること。
- ・かながわパフォーミングアーツアワード2025及び神奈川県が推進している、文化芸術の魅力で人を引きつけ、地域のにぎわいをつくり出す、マグネット・カルチャー、略して「マグカル」の取組のPR・宣伝・告知に積極的に御協力いただけること。

2) 応募規定

- ・上演時間 30 分以内の、身体性を伴う舞台芸術作品（演劇、ダンス、メディアアート、音楽等、ジャンルは問いません）を上演すること。
- ・KAAT 神奈川芸術劇場大スタジオの劇場機構（かながわパフォーミングアーツアワード 2025 仕様）に合わせて上演できること。
- ・10 分以内で転換を終えられること。
- ・規定の時間（3時間）内に場当たりを終了させられること。
- ・主催者が指定する技術スタッフ（舞台監督・音響・照明・映像）で上演すること。
- ・新作、旧作は問いません。（再演や受賞歴のある作品でも規定に合えば応募可能です。また、原作のある作品を脚色した作品も上演可能ですが、応募者により著作権等の処理がなされていることを応募条件とします。）
- ・応募団体1団体につき1作品のみ応募可。
- ・応募団体が、上演権を有すること。
- ・他の戯曲、詩・小説、映画・ドラマ・ゲーム等の映像、写真、音楽などの一部を使用する場合は、使用箇所と作品名を明記するなど、著作権・肖像権等の処理が必要な場合は応募団体の責任で行ってください。（応募者により著作権・肖像権等の処理がなされていることを応募条件とします。）

3) 審査の際に基準とする主な点

- ・新しい身体表現の可能性が感じられるもの
- ・実験性やオリジナリティが感じられるもの
- ・これからの活躍や発展が感じられるもの（年齢制限を設けるものではありません。）

4) 団体補助

出演が確定した団体には、10万円の上演補助費のほか、対象者の居住地から上演会場への距離に応じて、次の金額を上演経費補助に上乗せして支給します。なお、加算額は1人当たりの額とし、1団体5人を上限とします。（居住地の確認できる公的書類を提示していただきます。）

また、令和6年12月及び令和7年1月に会場の下見を予定していますが、下見については下記加算額を上限とし、交通費相当額を最大1名まで支給します。

○上演経費補助加算額

居住地から上演会場への距離等	金額
関東地域6都県及び山梨県、長野県、新潟県、静岡県	加算額なし
本州地域で上記都県以外の府県	20,000円／1人～5人
四国地域、九州・沖縄地域及び北海道地域	40,000円／1人～5人

※交通費、横浜滞在中の食費、宿泊費等は自己負担になります。

5) 応募方法

e-kanagawa 電子申請（神奈川県電子申請システム）で受け付けます

URL : https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/140007-u/offer/offerList_detail?tempSeq=80051

指定する様式により企画書等を作成し、募集期間内に提出してください。

企画書の様式は、神奈川県ホームページから入手できます。

URL : <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/yi4/kanagawapaa/2025.html>

※上演許可を受けている場合は、上演許可の写し、その他上演権を有することを確認できる書類を添付してください。

※過去作品の上演台本、舞台写真、公演パンフレット、チラシ、劇評などがある場合は、必ず添付してください。

※映像は必ず提出し、5分以内のダイジェスト版としてください。web 上にアップロードの上、その URL を記載してください。

なお、映像の提出は以下の優先順位で用意できるものを提出してください。

- 1 今回上演予定の作品（5分以内のダイジェスト版）
- 2 過去の作品（5分以内のダイジェスト版）
- 3 （映像が準備できなければ）作品や団体の雰囲気がわかるビジュアル

※提出いただいた資料等については、返却いたしかねますので、予め御了承ください。本事業終了後、事務局が責任をもって処分します。

6) 団体選考方法

8) の一次審査委員により書類選考を行い、出演団体7団体程度を選定します。

7) 結果の内定及び発表

選定された団体（以下、「上演団体」という。）には、令和6年12月6日（木）までに電話又はメールで直接内定の連絡をします。同日までに連絡がない場合は、落選となります。

なお、記者発表については、令和7年2月初旬を予定しています。

8) 一次審査委員（五十音順）

オノマリコ（劇作家）

楫屋一之（神奈川県文化スポーツ観光局舞台芸術プロデューサー）

立石和浩（株式会社シアターワークショップ）

塚田美紀（世田谷美術館学芸員）

林美佐（KAAT 神奈川芸術劇場）

9) 審査会審査委員（五十音順）

稲葉賀恵（演出家）

笠松泰洋（作曲家）

楫屋一之（神奈川県文化スポーツ観光局舞台芸術プロデューサー）

北村明子（振付家・ダンサー、信州大学人文学部教授）

西尾佳織（劇作家、演出家）

ひびのこづえ（コスチューム・アーティスト）

矢内原美邦（振付家、演出家、劇作家）

10) 個人情報の取扱いについて

ア 応募者の個人情報は、審査、連絡等で利用するほか、本アワード以外の目的には一切使用しません。

なお、上演団体に選定された場合は、作品名、団体代表者及び演出家等の氏名が公表されます。

イ 応募者の個人情報は、適切かつ厳重に管理し、上記のほか第三者への提供はしません。

11) 今後のスケジュール

11月～12月上旬	上演団体に内定連絡
12月	上演団体向けオンライン説明会(本番までの間に随時開催予定) KAAT 神奈川芸術劇場大スタジオ下見 (20日)
1月	KAAT 神奈川芸術劇場大スタジオ下見 (20日)
2月	記者発表(上演団体の記者発表)・チケット発売(初旬) 演出プラン提出(下旬)
3月	場当たり1日目(11日) 場当たり2日目(12日) 場当たり3日目(13日) リハーサル(14日) 本番1日目(15日) 本番2日目及び審査会(16日) ※審査会後に審査委員と上演団体との交流会(非公開)を予定しています。

※いずれか1日に御参加いただきます

※いずれか1日に御参加いただきます

※本番各日1回、合計2公演実施